

山吹瀬やまぶきのせは融大臣とほるのをとぎ此地に別荘ありし時、川岸に款冬多く栽給ひしよりなづけしなり。

続 古 花の色のおられぬ水にさす竿の雫も匂ふうちの河長 定 家

新 拾 ちりはつる山吹の瀬に行春の花にさほさすうちの河長 西園寺相国